

思ひ出草

(26) 古いスクラップブックから

別項九月湯本町に於て棺があつて湯治場と女郎屋開催するに當り敢て舊稿「俺が村の一物を抄錄する、蓋し教育方面に於ける同町の様子を眺め、當時に名講士の片影を窺ふ」との出事る最も卑近の叙述であるからである。

俺が村

(筆者)

湯本の巻
※
（お預け食料ボチ）
の表情で區有争財運の院み合ひ
例へば處女の乳房の如むつとも盛上つて快い
そして柔軟な曲線を見せてゐる山は、春の慈光を浴びて眼る
た古雅な松の枝よりも美しい頬の頬の山にそ拂
群青か涯しなく縮いて不斷に暮らす夜となくそこから起るのであつた。『文』中「前の山」とは今入山の第五坑へつてある。山附近をいつたもので今

映画欄
切封上紙
帝キネ作品
五日より上映

子守唄

關屋敏子主演

六十九年九月二十一日

の固苦しい寒風だの、奮闘

の母親「若いみち子の心を

暗くしたうが、間もなく

新婚夫婦に可愛い計とい

ふ子供まで出て二人には

自然の一として當時か

なかす喜ばれたものであ

った。勿論本湯治その頃に

はふんだん湧いていた

温泉屋は勿論大

いのを

にはそれぐれ穴渉の様な浴

の問題に關しては根強い力

を持つてゐる。同會の方

に名講士の片影を窺ふ

その出事る最も卑近の叙述であるからである。

（筆者）

湯本の巻
※

（お預け食料ボチ）

の表情で區有争財運の院み合ひ

例へば處女の乳房の如むつとも盛上つて快い

そして柔軟な曲線を見せて

る山は、春の慈光を浴びて眼る

た古雅な松の枝よりも美しい頬の頬の山にそ拂

群青か涯しなく縮いて不斷に暮らす夜となくそこから起るのであつた。『文』中「前の山」とは今入山の第五坑へつてある。山附近をいつたもので今

でこそ養わ湯を浴びせられ

や豚の背中の様に赤ちや

た醜い禿山になつてしまつ

たが、頬の頬の山にそ拂

群青か涯しなく縮いて不断

に暮らす夜となくそこから起るのであつた。『文』中「前の山」とは今入山の第五坑へつてある。山附近をいつたもので今

學町詠りに輝く

湯本の記念大講演會

東京市教育
長藤井氏

來九日追憶深い母校で開催

各方面に幾多の人材を出し

て居る湯本町では現町長小

泉三代喜氏が去月三十日の

教育勧奨發四十周年記念

日當日四十年勧奨の教育功

勞者として其の筋より表彰

され且つ奨發當時全國を過

じて勧説奉讀の先輩をつけて

たと云ふ光榮ある追憶が端

なくも勵機となり同町出身

名士及び同氏の薰陶を受け

た諸名士の講演會を開催す

る事となつた旨既報の通り

であるが愈々來九日の日曜

をトし午後一時から同町小

学校に於て講演會を開催す

る事になつた、當日の講師

は次の如くである

(確定講師)

東京教育局長
藤井譽氏(水野谷)

愛知医科大学教授藤井博士
八木澤文吾氏(同)

農林省鐵道研究所第三課
長木村助氏(三國)

廣島市山陽學院監督學博士
佐波古直明氏(同)

衆議院議員
比佐昌平氏(同)

東京醫科卒若松英三
士(同)

北海道農業試験場支所長
内閣官技師小野惣兵衛

山形県技術長久保信夫
山形県技術長久保信夫

陸軍少佐長久保晴
る

後藤兵少佐長久保晴
のデシケーターに導き冷却待をかけて來春の結果を待買行がよしとして口付紙見せしめ更後方に石灰水に導つてゐる

自動車協議

ク運賃のみで左の如く決定

投槍

歓迎稿

現今農會経費は町村經常費に比し二割以上を占むるが現今地方農會の實状に亘るに多くは當局の必要なら實行組合や他の乗車券發行に關する件等に付件、縣協幹事會出席代表者會議事項報告に關する件等に付件、縣協幹事會出席代表者會議事項報告に關する件等に付件、縣協幹事會出席代表者會議事項報告に關する件等に付件、縣協幹事會出席代表者會議事項報告に關する件等に付件、

五日午後一時より平昌會議室で總會を開催、貸切(乗

合、貨物)料金改正の件、臨時運轉に關する件、役員其の他に乗車券發行に關する件等に付件、

合、貨物)料金改正の件、臨時運轉に關する件、役員其の他に乗車券發行に關する件等に付件、